

読書週間について

担当 生稲 彩

10月18日(水)から11月2日(木)まで読書週間を実施しています。様々な本を読むことで読書の幅を広げたり、自分の世界を広げたりすることをねらっています。

今年度は、図書委員会でも話し合いをしています。テーマや取り組み内容について決めました。考えた取り組みは、1学期はスタンプラリー、2学期はビンゴです。本が苦手な児童に少しでも興味をもってもらえたらと、委員会の児童が作成しました。読書週間も後半になり、ビンゴカードにスタンプをもらおうと図書館に足を運ぶ児童も増えてきました。児童発案の効果が出ています。

他にも、校長や絵本の会の方による読み聞かせや、学年の担任が入れ替わっての読み聞かせなどを行っています。自分で読むことや話を聞くことなど、様々な方法で本に親しめるようにしています。今後も本のよさが感じられるよう、活動を工夫していきます。

1年生のようす

学年主任 笠井 真由子

10月11日(水)に遠足で前原公園(とんぼ池公園)へ行きました。公園にはたくさんのとんぼが飛んでいて、子供たちは捕まえようと夢中になって追いかけていました。見事に捕まえた子は、羽を優しくつまんで、嬉しそうに友達や担任に見せていました。また、公園に落ちていたどんぐりを袋いっぱいにはきました。早速、生活科の秋のおもちゃ作りの学習で活用しています。作ったおもちゃで「どんぐりまつりをしたい。」と張り切って計画を立てるところです。いこいの広場やちびっこ広場では元気いっぱい楽しく遊ぶ様子が見られ、「この遠足で新しい友達ができたよ。」と教えてくれる子もいました。

今、1年生は11月の学習発表会に向けて作品づくりに取り組んでいます。初めてのことに挑戦しようと頑張る1年生。随分頼もしくなってきました。

いずみ班活動のようす

担当 伊藤 千穂

異学年交流活動の1つとして、中休みに「いずみ班活動」を月に1回程度行っています。全学年の児童が15名前後で構成された班に分かれ、班のみinnで遊びます。昨年度までは朝学習の時間に行っていましたが、今年度は中休みに行くことで、交流の時間が多く取れるようになりました。

教室では、「ハンカチ落とし」や「なんでもバスケット」、校庭では「ドッジボール」や「だるまさんがころんだ」などの遊びが行われており、どの場所からも楽しそうな声が響いています。6年生はリーダーシップを発揮し、1年生から5年生までの意見を大切にしながら、班の全員が楽しめるように遊びを考えています。

各学年の枠を超えて交流を深め、児童一人一人にとってより居心地のよい場所となるように今後も工夫して活動を継続していきます。



体育の服装についてのお知らせ

生活指導主任 石橋 玉有

体育の授業は、基本的に半袖・短パンとなります。気温が低く運動に支障が出る場合は、トレーナーやジャージのズボンに着用が可能です。ただし、体が温まってきたときに脱げるよう、着脱可能なものをお願いします。

体育着の下に長袖を着用することや、タイツ・スパッツ・レギンス等のご遠慮ください。また、ファスナーやフード、紐が付いているものは、怪我の原因になったり運動しづらくなったりします。体育着の上に着る場合は、運動に適したものをご用意ください。

